

平成 28 年度事業計画

1 教誨師研修事業

教誨師及び教誨師になろうとする宗教家を対象とし、教誨活動を充実発展させるために教誨師として必要な幅広い知識の蓄積と教誨技術の習得、向上を図るため、全ての教誨師等が均しく研修会に参加できるよう中央研修会を行うとともに各矯正管区教誨師連盟（任意団体）に委託して毎年開催県を変えながら全国 8 カ所の地方において能力開発のための研修を行う。なお、本年度は当連盟創立 60 周年にあたることから東京都において記念大会を開催する。

また、教誨師研修会に参加できなかった教誨師等に対しても同様の知識等の吸収を可能ならしめるため、教誨師中央研修会の状況を記録した機関紙「教誨」及び地方研修会を含めた記録を電子化した研修会記録 CD を毎年 1 回、当連盟の活動状況及び主な教宗団における教誨師の研修状況等を記載した機関紙「教誨師連盟だより」を年 2 回発行し、全ての教誨師、矯正施設、並びに多くの教宗団、その他に無料で頒布する。

平成 24 年度から、教誨活動に資するための「教誨マニュアル（改訂版）」を作成するための準備委員会を立ち上げ、準備を進めてきており、本年度に発行、無料頒布する。

(1) 第 51 回教誨師中央研修会

日 程：平成 28 年 8 月 30 日（火）～ 31 日（水）

場 所：東京都千代田区 参加予定人員 110 名

(2) 第 52 回札幌矯正管区教誨師研修大会

日 程：平成 28 年 6 月 7 日（火）～ 8 日（水）

場 所：北海道旭川市 参加予定人員 140 名

(3) 第 58 回仙台矯正管区教誨師研修福島大会

日 程：平成 28 年 10 月 13 日（木）～ 14 日（金）

場 所：福島県福島市 参加予定人員 195 名

(4) 全国教誨師連盟創立 60 周年記念教誨師大会（第 36 回全国教誨師大会）

日 程：平成 28 年 9 月 6 日（火）～ 7 日（水）

場 所：東京都新宿区 参加予定人員 600 名

(5) 第 60 回名古屋矯正管区教誨師研修大会（永年教誨師研修大会）

（岐阜・下呂）

日 程：平成 28 年 6 月 21 日（火）～ 22 日（水）

- | | | | |
|-----|---------------------------|--------|------|
| | 場 所：岐阜県岐阜市 | 参加予定人員 | 79名 |
| (6) | 第64回大阪矯正管区教誨師研修大会（滋賀） | | |
| | 日 程：平成28年11月18日（金） | | |
| | 場 所：滋賀県大津市 | 参加予定人員 | 160名 |
| (7) | 第27回広島矯正管区教誨師研修大会（岡山県） | | |
| | 日 程：平成28年 6月20日(月)～21日（火） | | |
| | 場 所：岡山県岡山市 | 参加予定人員 | 170名 |
| (8) | 平成28年度高松矯正管区教誨師研修大会 | | |
| | 日 程：平成28年6月20日（月） | | |
| | 場 所：香川県高松市 | 参加予定人員 | 69名 |
| (9) | 第42回福岡矯正管区教誨師研修福岡大会 | | |
| | 日 程：平成28年11月8日（火）～9日（水） | | |
| | 場 所：福岡県福岡市 | 参加予定人員 | 195名 |

予算額

中央研修会	費用総額	2,165,000円
	参加費等収入	700,000円
地方研修会（8ヵ所）	費用総額	26,190,000円
	補助金等収入	3,100,000円
「教誨」誌	費用総額	1,550,000円
研修会記録CD	費用総額	160,000円
「教誨師連盟だより」	費用総額	800,000円
「教誨マニュアル」	費用総額	4,430,000円

2 教誨師顕彰等事業

長年多数回にわたり教誨活動に従事している教誨師を顕彰し、当人はもとより他の教誨師にも励みとなり、更に教誨活動に精励するよう鼓舞するとともに、矯正施設においてボランティアとしての教誨活動が被収容者等の改善更生への一助となっていることを広く社会に発信する事業である。本年度は連盟創立60周年記念教誨師大会において顕彰する。

費用総額 1,281,000円

3 教誨活動等に関する情報収集等事業

より有意義な研修を計画し、また教誨師としてより有為な宗教家を推薦してもらうため、教誨師研修や教誨師選任に関して、教宗団代表者から情報を得、また関連事項の調整、並びに教誨活動の活発化等のための提言事業

教宗団の本部が集中している京都と東京で、情報交換等の協議会を行う。

費用総額 700,000円

法務省矯正局との意見交換会

費用総額 600,000円

4 教誨師選任事業

憲法の規定により国自体の宗教活動が禁止されていることから、教誨活動を行う教誨師を選ぶために、国は自ら宗教家と接触することができない。

国に代わり、全国の矯正施設が必要とする教誨師を選任するため関係する宗教団体と協議して有能な宗教家を推薦してもらい、あるいは教誨師を希望する宗教家に対してその資格を審査し、適切な矯正施設へ紹介する事業。ちなみに現在1860名の教誨師を擁し、その所属する教宗団は100を超えている。また、毎年100名近くの宗教家を新たに教誨師として委嘱している。

教誨師の選任が公正に行われていることを証するため、矯正施設別の所属教誨師名を記載した教誨師名簿を2年に1回発行し、全ての教誨師、矯正施設、並びに多くの教宗団、その他に無料で頒布している。

教誨師選任 費用総額 200,000円

「全国教誨師会員名簿」(本年度は発行しない。)

共通経費 172,000円

事業に要する費用額合計 38,248,000円

○ 借入れによる資金調達及び設備投資の予定はない。